

平成19年度 事務事業評価表	担当	総務部 行政課	内線等	1402
事務事業名	個人情報保護推進事業		事業コード	1 . 一般事務事業 (ソフト事業)
根拠法令等	個人情報保護法、蒲郡市個人情報保護条例ほか		A 法令	B 条例 C 規則

総合計画での位置付け

基本目標	6 . 市民とともに歩むまちづくり	施策名	行政
------	-------------------	-----	----

事務事業の内容

対象 (受益者)	蒲郡市民に対して
手 段	個人情報の保護に係る施策を適切に行うことによって
想定する成果	市民の権利利益の保護を図り、公正で信頼される市政を推進する。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
個人情報閲覧等請求件数	0件	1件	-
個人情報保護審議会回数	2回	1回	-
個人情報取り扱い事務件数	380件	379件	-

成果指標

成果指標名	個人情報閲覧等請求件数	個人情報保護審議会開催回数
成果指標の説明	個人情報の閲覧等を請求された件数	各課の個人情報の取り扱いについて審議会を開催した回数

事業の進捗状況 ( 一般 会計 ) (単位：千円)

		平成18年度決算 (実績)				平成19年度決算 (実績)				平成20年度予算 (計画)			
成果指標		0件				1件				-			
成果指標		3回				1回				-			
事業費	事業費	110				32				146			
	人件費	1,557				1,562				1,569			
	(人数)	正規	0.2	非常勤	0.0	正規	0.2	非常勤	0.0	正規	0.2	非常勤	0.0
	合計	1,667				1,594				1,715			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源	1,667				1,594				1,715			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	2	3	2	3	制度の充実、周知を図っているが、閲覧等請求はほとんど行われない状況にある。
経済効率性	3	3	3	3	委員報酬は日額であり、予算に十分見合った成果をあげている。
事務効率性	2	2	2	2	個人情報閲覧等請求、審議会の開催等を年間で平準化することは考えにくく、ある程度の効率低下はやむを得ない。
必要性	3	3	3	3	個人情報保護は、行政事務を行っていく中で、必ず保障されなければならない、必要不可欠である。
小計	10	11	10	11	
施策への貢献度	3	-	3	-	行政運営には必要不可欠である。
合計	13	11	13	11	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	A	A	A	A	現状、閲覧等請求が少ないのは制度の周知が十分でないと思われるが、閲覧等請求が多くなり過ぎても問題である。
------	---	---	---	---	------------------------------------------------------

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
制度の充実を図っているが、実際に個人情報閲覧等請求する者の数は少なく、今後は、同制度の広報周知を図っていく必要がある。
上記改善点の実施状況
平成17年4月15日号広報において1ページ使って周知するとともに、ホームページにも掲載した。

今後さらに改善すべき点

今後も、同制度の周知が必要である。
-------------------

平成21年度予算に反映する項目

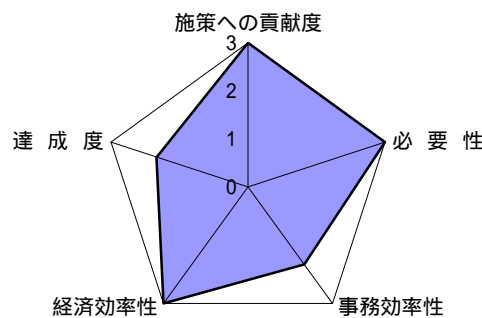
特になし。
-------

今後の方向性

<b>現状維持</b>
-------------

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点